

2 教育財政

平成28年度教育予算編成方針と主要施策

平成27年11月に、総合教育会議において本市の教育の目標や施策の根本的な方針となる「四日市市教育大綱」を策定した。教育大綱に示された5つの理念「社会人になっても通用する問題解決能力の養成」「豊かな人間性と健やかな体の育成」「夢や志の実現に向け、自ら学び続ける意欲・態度の涵養」「家庭、地域、学校・行政が連携・協働した教育の実現」「都市の特長を生かした四日市ならではの教育の推進」に基づき、本市の特長ある教育施策を展開する。

学校教育分野では、「第3次四日市市学校教育ビジョン」（平成28年1月策定）に基づき、本市が目指す子どもの姿「輝く よっかいちの子ども」の実現に向けた各種施策の充実に努める。

また、良好で機能的な学習環境づくりの推進のため、空調設備整備など、子どもたちを取り巻く教育環境の充実に努める。

このほか、文化財・埋蔵文化財については、引き続き国指定史跡久留倍官衙遺跡の整備を実施するなど、文化財の保存・活用に努める。

図書館、博物館における施策の充実では、学習機会・情報提供の充実及び学習活動の支援に取り組むとともに、市民ニーズを踏まえた利用拡大に取り組む。

スポーツの振興では、スポーツ施設整備計画に基づき、平成33年に開催される「三重とこわか国体」に向けたスポーツ施設整備を進めるとともに、地域スポーツおよび競技スポーツの充実に取り組む。

〔主な事業〕

事業名	予算	事業名	予算
少人数学級拡充事業	239,823千円	給食室改修事業	41,000千円
学校英語教育充実事業	82,202千円	災害用汚水槽整備事業	20,700千円
教育課題研究・調査費	1,229千円	窓ガラス飛散防止事業	40,000千円
学校教育IT推進事業	40,517千円	通学路交通安全施設整備事業	24,200千円
教育情報通信システム運営費	184,707千円	学習林整備事業	3,150千円
中学生スピーチコンテスト開催事業	300千円	久留倍官衙遺跡整備事業	119,526千円
教職員研修費	2,266千円	天然記念物保存事業	2,991千円
大学及び企業等との連携による教師力向上事業	1,898千円	ユネスコ無形文化遺産普及啓発事業	3,886千円
途切れのない指導・支援事業	186,188千円	旧四郷出張所を中心とした街並み啓発事業	2,170千円
いじめ等対策事業	300千円	指定文化財保存事業費補助金	2,232千円
学校図書館いきいき推進事業	38,702千円	埋蔵文化財発掘調査受託事業	39,345千円
学校づくりビジョン推進事業	34,045千円	図書資料整備費・人権啓発拠点推進事業費	28,928千円
中学校給食事業	233,098千円	四日市まちじゅうこども図書館事業	550千円
特別支援教育推進事業	3,483千円	博物館特別展等開催費	35,266千円
学校人権教育推進事業	2,060千円	プラネタリウム投映事業	21,585千円
子ども人権文化創造事業	4,229千円	夜間特別開館経費	2,279千円
自己実現支援事業	2,164千円	スポーツ推進基本計画策定事業	2,500千円
地域による学力向上支援事業	1,500千円	霞ヶ浦緑地運動施設整備事業(国体関係)	34,500千円
学びの一体化推進事業	32,700千円	中央緑地運動施設整備事業(国体関係)	225,800千円
学校づくりビジョン推進事業	34,045千円	東京オリンピックキャンプ地等誘致事業	4,090千円
外国人幼児児童生徒教育事業	60,567千円	中央緑地運動施設整備事業	44,800千円
四日市版コミュニティスクール推進事業	3,875千円	橋北交流会館整備事業(運動施設)	47,600千円
大学及び企業等との連携による教師力向上事業	1,898千円	その他運動施設整備事業	10,380千円
四日市こども科学セミナー事業	3,076千円	四日市市運動施設指定管理者指定管理料	222,450千円
笹川中学校改築整備事業	994,000千円	四日市ドーム指定管理者指定管理料	66,096千円
海蔵小学校改築整備事業	35,200千円	桜運動施設指定管理者指定管理料	8,100千円
小・中学校大規模改修事業	532,000千円	スポーツイベント実施事業	5,500千円
教育環境課題解決方策策定事業	5,000千円	少年スポーツ活動振興事業	2,868千円
空調設備整備事業	151,000千円		